

ようこそ 郷土のレジェンドたち！！

一本松中学校『レジェンド交流会』



一本松に誇りを持ち、地域とつながる心を育てたいとの願いから始まった『レジェンド交流会』。一本松中学校では、世のため人のために尽くされているすべての先輩方のことを、敬意を込めて

『レジェンド』と呼んでいます。

レジェンドの豊富な人生経験や後輩たちへの熱いエールに、生徒は目を輝かせて聞き入りました。

よしき
岡本吉起さん
(ゲームプロデューサー)



岡本さんがこれまで手がけてきた数々のゲーム作品は、聞いたこと・やったことあるものばかり。

「少しでも勉強になれば・夢につながれば」との思いで、岡本さんはゲーム業界に入ったきっかけやこれまでの歩みを生徒たちに話し、『挑戦し続けることの大切さ』を伝えました。想像できないほどのスケールの大きな話。それでも岡本さんの挑戦し続ける情熱と姿勢が伝わり、生徒たちは熱心に聞き入りました。

「試合は時間制だけど人生は延長できる。『負けん気』を持ってたくさんシュートを打ってほしい」など、岡本さんからの熱い言葉は生徒の心に深く残りました。

特別コーチとしてサッカー部の練習に参加してもらい、部員たちは直接指導を受け、貴重な経験に。

けいすけ
羽田敬介さん
(愛媛FCトップチームGKコーチ)



Jリーグで活躍してきた羽田さんは『清水エスパルス』や『セレッソ大阪』、そして『愛媛FC』でプレー。

3年連続選手権出場など華々しい高校生活をおくり、Jリーガーとしての道を歩み始めた羽田さんでしたが、プロの世界の厳しさを目の当たりにして『挫折』を経験。その後『自分探しの旅』に出た羽田さんは、数々の経験や出会いを経て見事、再スタート。

自身の経験を踏まえて羽田さんが一番伝えたかったメッセージ、それは「夢を持つことで人生が豊かになる」ということ。交流会の最後には、生徒たちが自分の夢を発表し、羽田さんから熱烈な後押しを受けました。



一本松中学校運営協議会で講師の候補者を検討し、これまでに池田一成さん(黒毛和牛生産農家)、中尾聡志さん(理学療法士)、大野甲子彦さん(動画編集クリエイター)をお招きしています。

後輩に伝授された『挑戦する気持ち』・『諦めない気持ち』。生徒代表として生徒会長は、「レジェンドの方々の現在に至るまでの背景や方法、目標設定の高さなどを参考に今後の進路や生活に生かしたい」と話し、多くの生徒にとってかけがえのない時間となりました。

10/23 「第17回スポーツフェスタ IN 愛南」

気持ちの良いスポーツ日和の中「第17回スポーツフェスタ IN 愛南」が10月23日(日)に開催され、感染予防対策を万全に、選手たちは元気はつらつとしたプレーで親睦を深めました。

町内7つの会場で行われた各種目の結果は以下のとおりです。

種目	優勝	準優勝	第3位
軟式野球	愛南軟式野球教室	愛南町役場	
バレーボール男子(男子6人制)	南宇和クラブ	マスターズ	
ソフトバレーボール(一般女子の部)	クレヨン	ワンピース	
クロッケー	魚神山A	一本松B	広見
グラウンド・ゴルフ(団体の部)	赤水A	城辺A	中浦
グラウンド・ゴルフ(個人の部)	吉岡 礼子(赤水A)	武久 実(赤水B)	埜下 洋次郎(御荘C)
テニス(Aクラス)	松浦 寛・吉田 加奈恵ペア	竹内 睦・岩崎 早百合ペア	
テニス(Bクラス)	橋村 公尋・伊藤 秀樹ペア	入江 由美・安岡 眞弓ペア	
ラケットテニス(男女混合 団体の部)	らさんて	山鳩クラブ	
ラケットテニス(女子 団体の部)	さくら	長月とどろき会	



11/11 正木の花とり踊りが開催

「正木の花とり踊り」は、篠山権現の祭礼日である旧暦の10月18日に、正木権現堂前・歓喜光寺境内・旧庄屋蕨岡家の庭で毎年踊られる踊りで、450年以上も前から正木地区で継承されてきた愛媛県指定無形民俗文化財です。

今年は晴天の下、28年ぶりに踊り手12人が揃い、鉦叩きの3人、太鼓打ち2人と共に勇壮な踊りを披露しました。

区長として「正木の花とり踊り」を世話した田中俊二さんは、「28年ぶりに踊りの定数の人数が揃って踊ることができた。地域の皆さんも大変喜んでくれ、地区の大切な行事の一つとして盛り上がったと思う。太鼓打ちとして頑張ってくれた2人の女の子達にも大変感謝しており、来年以降も定数を維持して地域の活性化のために取り組んでいきたい」と話してくれました。

11/14 自己記録更新!!
県陸上記録会出場の井村直也さんが県1位

陸上競技のタイムを競う第35回愛媛県小学校陸上運動記録会が県総合運動公園ニンジニアスタジアムで開催されました。

町内小学校から選出された選手たちが日ごろの練習成果を発揮し、全力を尽くす中、柏小学校の井村さんが男子60mで8秒23の好タイムを記録し、第1位に輝きました。

「応援してくれている家族や友だち、先生たちみんなの期待に応えたいという思いを胸にスタートを切った」と話す井村さんは、自身と同タイムの記録を持つライバルとの接戦で自分の持てる力を出きった結果、ライバルと0.04秒差でゴールし、自己記録を0.27秒更新。二人三脚でこの大会への準備を重ねてきた体育主任との徹底したスタート練習が身を結び、スタートダッシュと後半の伸びに好感触を感じていた井村さん。昨年度

同じく男子60mで1位を記録した兄の背中を追いかけ掴んだ夢の勝利に微笑みがこぼれていました。



11/17 勤続30年を迎え表彰

平成4年から愛南町スポーツ推進委員として約30年以上にわたりスポーツの健全な普及と発展に関わり、現在も同委員連絡会の副会長を務める山本勉さんが、11月17日に滋賀県草津市で行われた「第63回全国スポーツ推進委員研究協議会」で、30年勤続スポーツ推進委員として表彰されました。



11/24 元気いっぱいクロッカー

町老人クラブ連合会による「第17回クロッカー大会」が、南レク御荘多目的広場で行われました。大会には7チーム、総勢23人が参加し、晴天の中競技を楽しみながら交流を深めました。

【大会結果】

優勝：久家A

準優勝：一本松B



▲左から 内田さん、井関さん、長田さん